

支援対象競技会：Junior Blackpool Dance Festival
2019

出場部門：

ジュブナイルラテン4種目総合
ジュブナイルスタンダード4種目総合
ジュブナイルジャイブ
ジュブナイルチャチャチャ
ジュブナイルベニーズワルツ
U10 ジャイブ
U10 クイックステップ

矢野 響大・黒鳴 ひなの組

僕はイギリスのブラックプールで試合ができることをとても楽しみにしていました。先輩たちが世界で活躍している姿をみて、僕もいつか行きたいと強く願っていたからです。

イギリスに行くチャンスをくれた光秋先生、小さいころから僕を育ててくれているゆかり先生。たくさんのお金を出してくれたおじいちゃんおばあちゃん、荷物の準備をしてくれたお父さん、お母さん。一緒に踊ってくれたパートナーひなの。そして、今回支援金を出してくださった、JCF・J.A.L.の方々。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます！



僕とひなのは、アンダー10のジャイブで準決勝（トップ12）まで進むことができました。目標は決勝入りすることだったけれど、初海外試合は手応えのある経験となりました。

他にも、チャチャチャ単科とヴェニーズワルツ単科では、三回戦まで進むことができました。日本の小学4年生が、三回戦まで残れるのはすごいことだよ、と先生が褒めてくれたので僕たちは嬉しかったです。

僕はイギリスでお友達もできました。アメリカやロシア、ウクライナの子も達と出身国に関係なく、ゲームやダンスをして時間を共にしました。また来年、ブラックプールで再会したいです。そして、友達に僕の上手になったダンスを見せて驚かせたいです。

（矢野 響大）

私たちは結成4年目、小学4年生ペアです。今回のジュニアブラックプールダンスフェスティバルが初めての海外試合でした。海外の選手はダンスが上手で、試合のない時間もストレッチをしたり、踊り込んだりしていて、日本とは違うことに驚きました。

これから始まる一週間、自分たちのダンスが世界で通用するのか、予選を一回でも抜けることができるのか、不安と緊張でいっぱいでした。

アンダー10 ジャイブの結果は「準決勝」でした。準決勝まで残れて嬉しい気持ちもありましたが、本当は決勝に行きたかった、トロフィーを日本に持って帰りたいかった、そんな悔しい気持ちで胸がいっぱいになりました。

今度こそ決勝に残れるように、これからもたくさん練習をして、成長した姿でまた来年ブラックプールに行きたいです。

私は、小学校のクラブで習っている「相撲」をヨーロッパの選手に見せて交流を深めました。他にも、チームマッチでロシアの選手に混ざって応援したり、普段ではできない経験をすることができました。

ブラックプールへの支援金をくださったJCFとジャパンアマチュアリーグの皆さん、いつも教えてくださっている先生、家族、一緒に踊ってくれた響大、応援してくれたみんなにお礼を言いたいです。ありがとうございました。

(黒嶋ひなの)

